



P板.COM ピーバンドットコム

2021年3月期 第2四半期 決算補足資料

証券コード 3559 株式会社ピーバンドットコム

2020年11月12日

1. 第2四半期決算概要

2. 今後の事業戦略

参考資料. 当社事業概要



1. 第2四半期決算概要

開発環境をイノベーションする

Innovate the development work environment.

**テクノロジーを進歩させることで、
社会問題解決を進める技術と製品を生み出し、
人類の平和と繁栄を創り出す。**

By advancing technology, we create technologies and products to advance social problem solution and create peace and prosperity of humanity.

モノづくりの工程を支える**GUGENプラットフォーム** 電子機器の**基幹部品**である**プリント基板**を中心に事業を展開



GUGEN グゲンプラットフォーム PLATFORM

プリント基板のEコマースが主力事業、
昨年、電子機器の一括受託を行うP板.com EMSをリリース
今後もサービス領域を拡大していく

当社が運営するプラットフォームの活用で
ものづくり業界の資材調達における

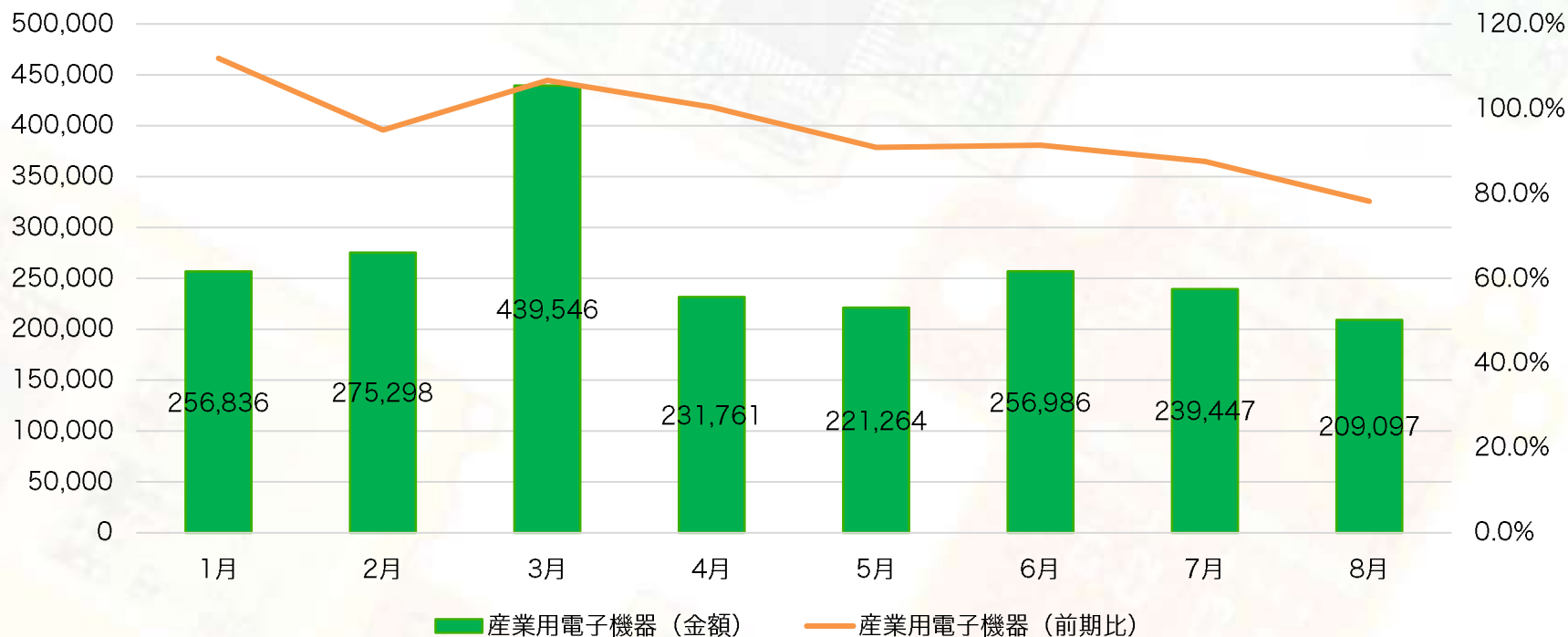
デジタルトランスフォーメーション (DX※) を実現する

※DX：デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革する



コロナ禍の需要減の影響を受け 産業電子機器実績は直近で前期比**78.2%**

■国内産業電子機器実績（出展：JEITA 2020年10月発表）



区 分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
産業用 電子機器	金額（百万円）	256,836	275,298	439,546	231,761	221,264	256,986	239,447	209,097
	前年同期比	111.9%	95.0%	106.7%	100.4%	90.9%	91.4%	87.6%	78.2%

産業用電子機器の需要減少で減収も
 事業拡大に向け積極的にユーザー獲得を実施

売上高

894百万円
 (△108百万円)

全体のユーザー数は順調に推移したが、
 コロナ禍で国内設備投資が控えられ
 新規開発需要の停滞で顧客単価が低下し、
 前年同期比89.2%

売上総利益

288百万円
 (△56百万円)

事業拡大のための価格戦略が
 売上総利益率に影響したことにより、
 前年同期比83.8%

営業利益

70百万円
 (△52百万円)

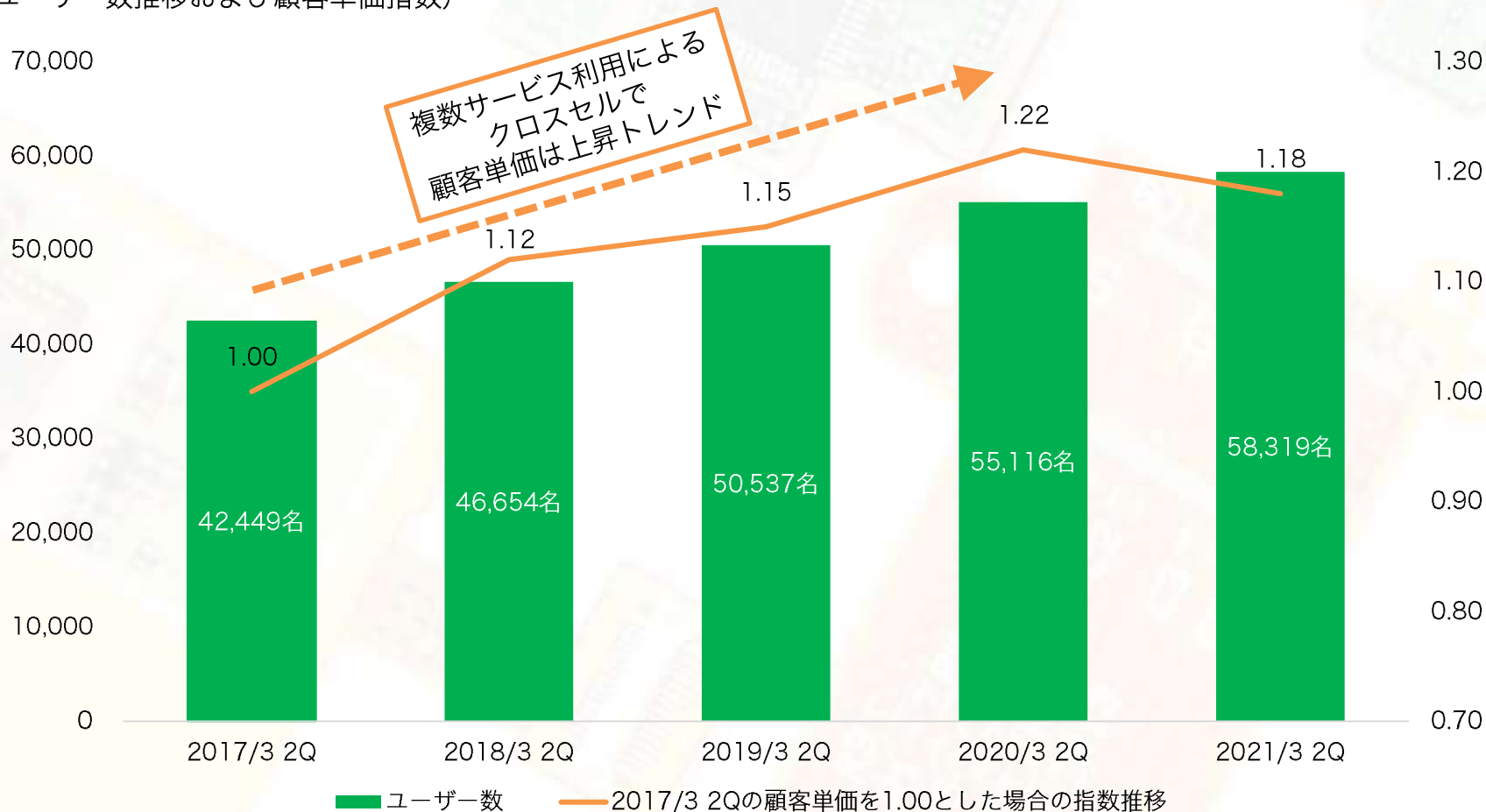
事業のDX化を促進するため投資が先行し、
 販売管理費は218百万円（前年同期比98.4%）と
 前期並みに推移したことにより、
 前年同期比57.3%

() 内は前年同期比増減

ユーザー数および顧客単価指数の推移

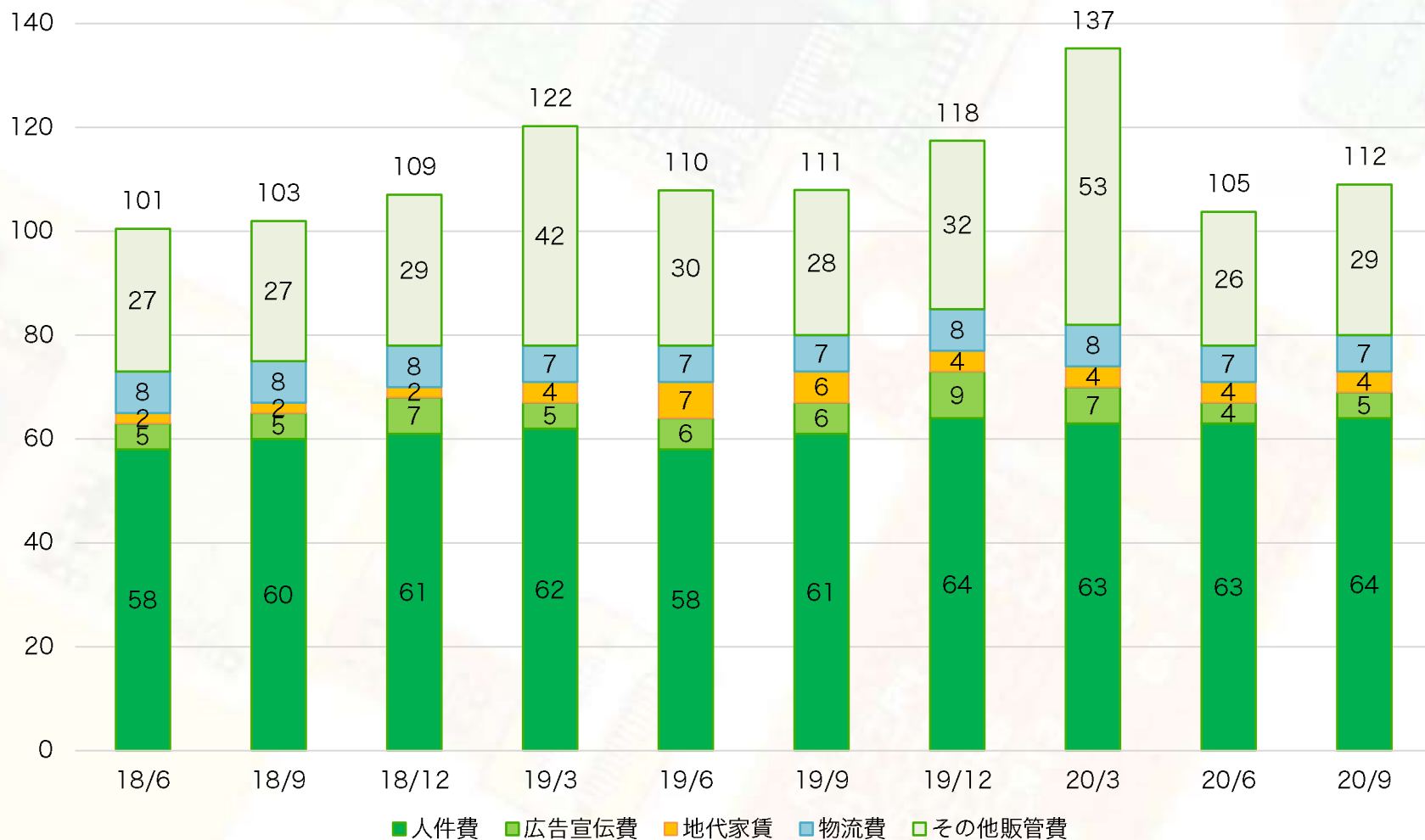
全ユーザー数は順調に推移し59,358名となるも
コロナ禍での新規開発需要の停滞により一時的に顧客単価が低下
売上高が前期比89.2%となる

(ユーザー数推移および顧客単価指数)

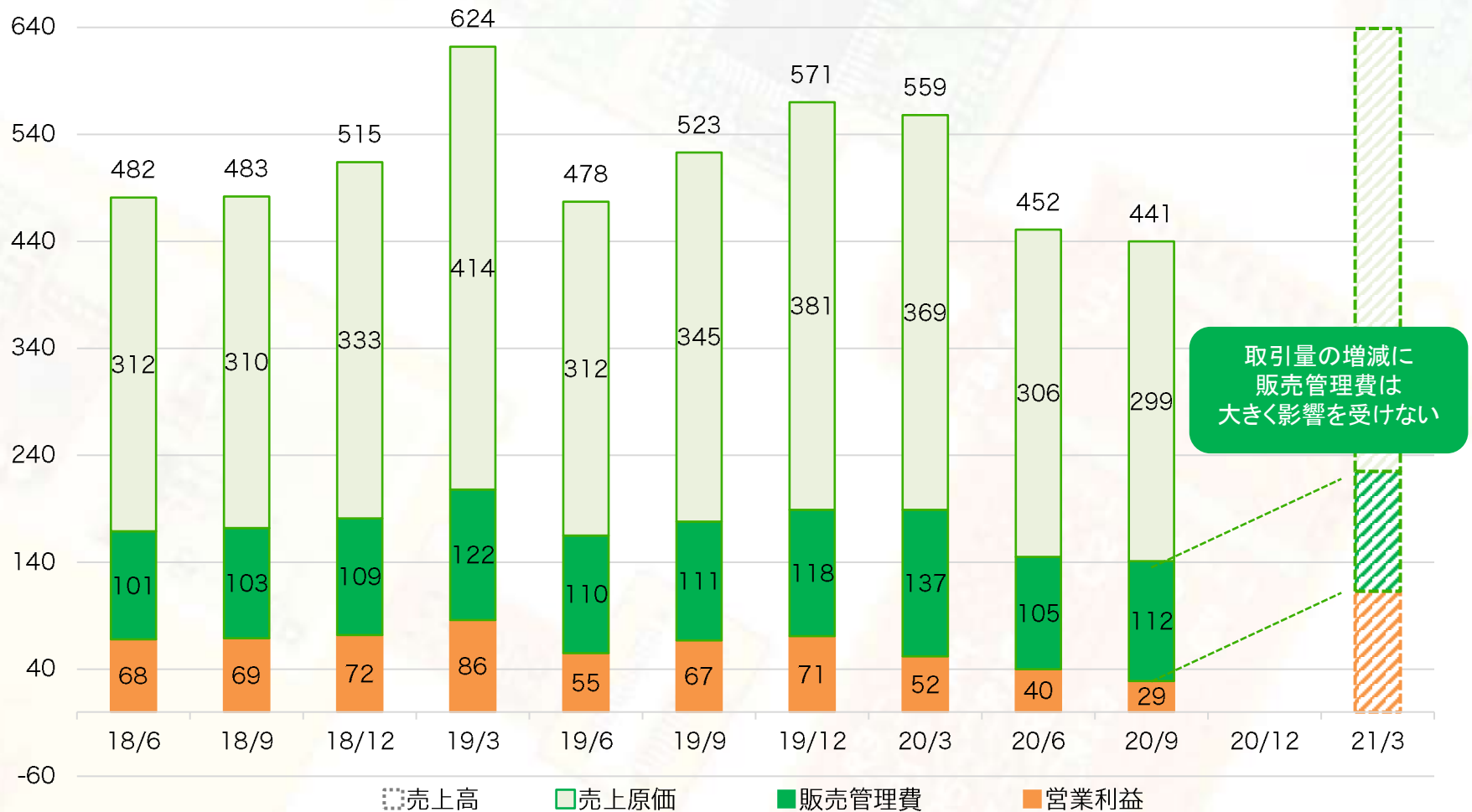


受発注の自動化による少人数体制で、
 販管費は売上の増減に大きく影響を受けない
 今後の規模拡大に備え更なる業務の自動化を促進

(単位：百万円)



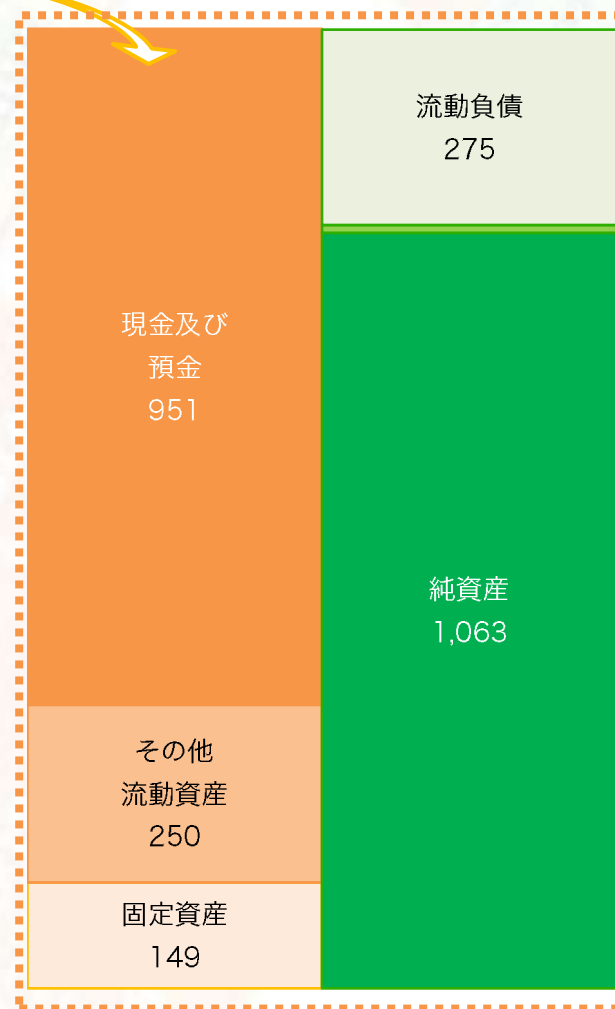
市場停滞の影響を受け売上高は前期比89.2%となる
 業務効率化により受注増加時に販売管理費への影響は軽微
 需要回復時に利益挽回を目指す



2Qは自己株式の取得を実施 資本効率の向上を図りながら、引き続き**高い財務健全性**を堅持

(単位：百万円)

科目	前期末	2020年 9月末	増減
流動資産	1,298	1,201	△97
現金及び預金	987	951	△36
売上債	278	213	△65
商品	20	21	+0
有形固定資産	10	13	+2
無形固定資産	42	43	+1
投資その他の資産	92	92	△0
資産合計	1,444	1,351	△93
流動負債	305	275	△30
買掛金	183	202	+19
固定負債	12	13	+0
負債合計	318	288	△29
株主資本	1,126	1,062	△63
資本金	160	160	-
資本剰余金	126	126	-
利益剰余金	835	854	+24
自己株式	-0	-87	-87
純資産合計	1,126	1,063	△63
負債・資本合計	1,444	1,351	△93





2. 今後の事業戦略

当社は、**従業員並びに協力関係のある皆様の安全性を確保しながら、EC拡大への商機と捉え、最大限のサービス提供をしております。**

市場環境

- ・先行きの不透明さから国内電機電子産業において、設備投資に足踏みが見られるが、**徐々に持ち直している**
- ・国内電子業界の生産への影響は不透明な部分もありながら、**IoT、医療、健康、ロボット等、需要は拡大見込み**
- ・**5G浸透による遠隔医療、無人配送、警備ドローンの需要活発化**
- ・各企業で**DXが進み、資材調達でEC利用の増加を見込む**

- 当社業務への影響 -

受注・生産体制

- ・従来より**web集客、受付が主体で、受注業務への影響なし**
- ・セミナーは対面から、**web形式へ切替**
- ・提携仕入先は国内外に多岐に渡り、**リスク分散**されている
- ・一時的に海外工場の生産に影響が出たものの、現在は復旧

財務

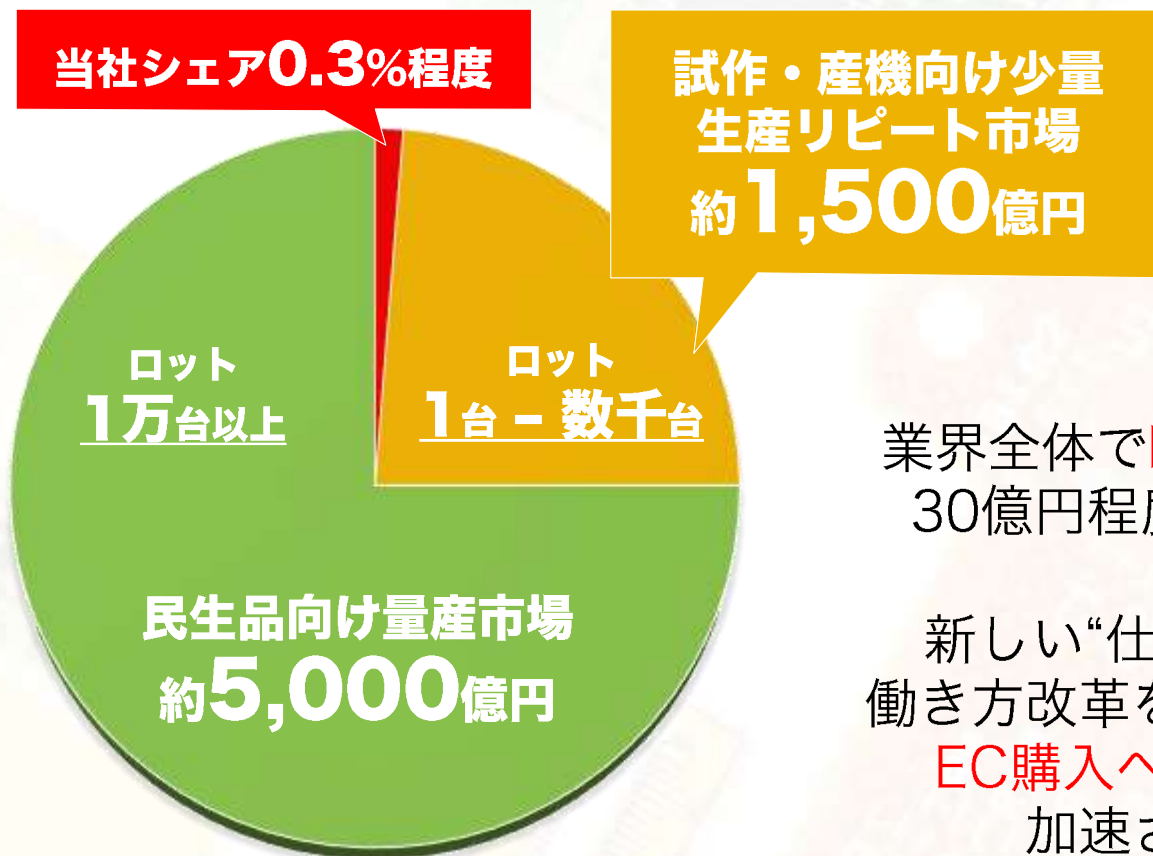
- ・安定した財政基盤を活かし、**成長投資を継続**

コロナ禍で前期より売上高の進捗が遅れているが、
年度末に向けた**需要拡大で売上伸長すれば、**
利益も計画どおりに進捗する。

単位：百万円

	2020年 3月期	2021年3月期		
	実績	予想	前期比	前期比
売上高	2,133	2,173	+40	101.9%
売上総利益	724	739	+15	102.0%
販売管理費	477	488	+11	102.3%
営業利益	247	250	+3	101.6%
営業利益率	11.6%	11.5%		
経常利益	232	255	+23	110.2%
経常利益率	10.9%	11.8%		
当期純利益	111	175	+64	157.0%
当期純利益率	5.2%	8.1%		

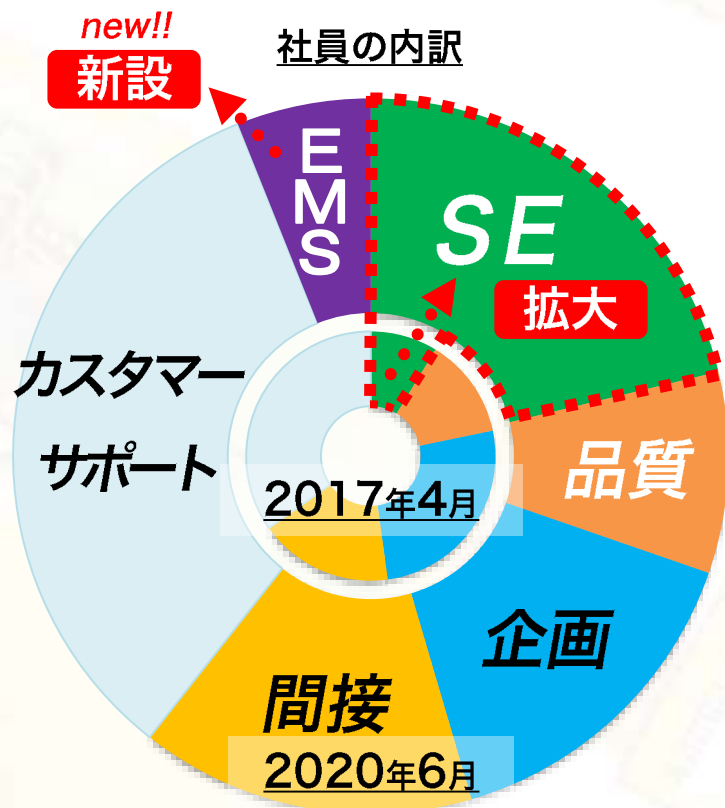
プリント基板の国内生産額は約6,500億円、
当社シェアは0.3%（売上21億円/20年3月期）で**成長余地は大きい**



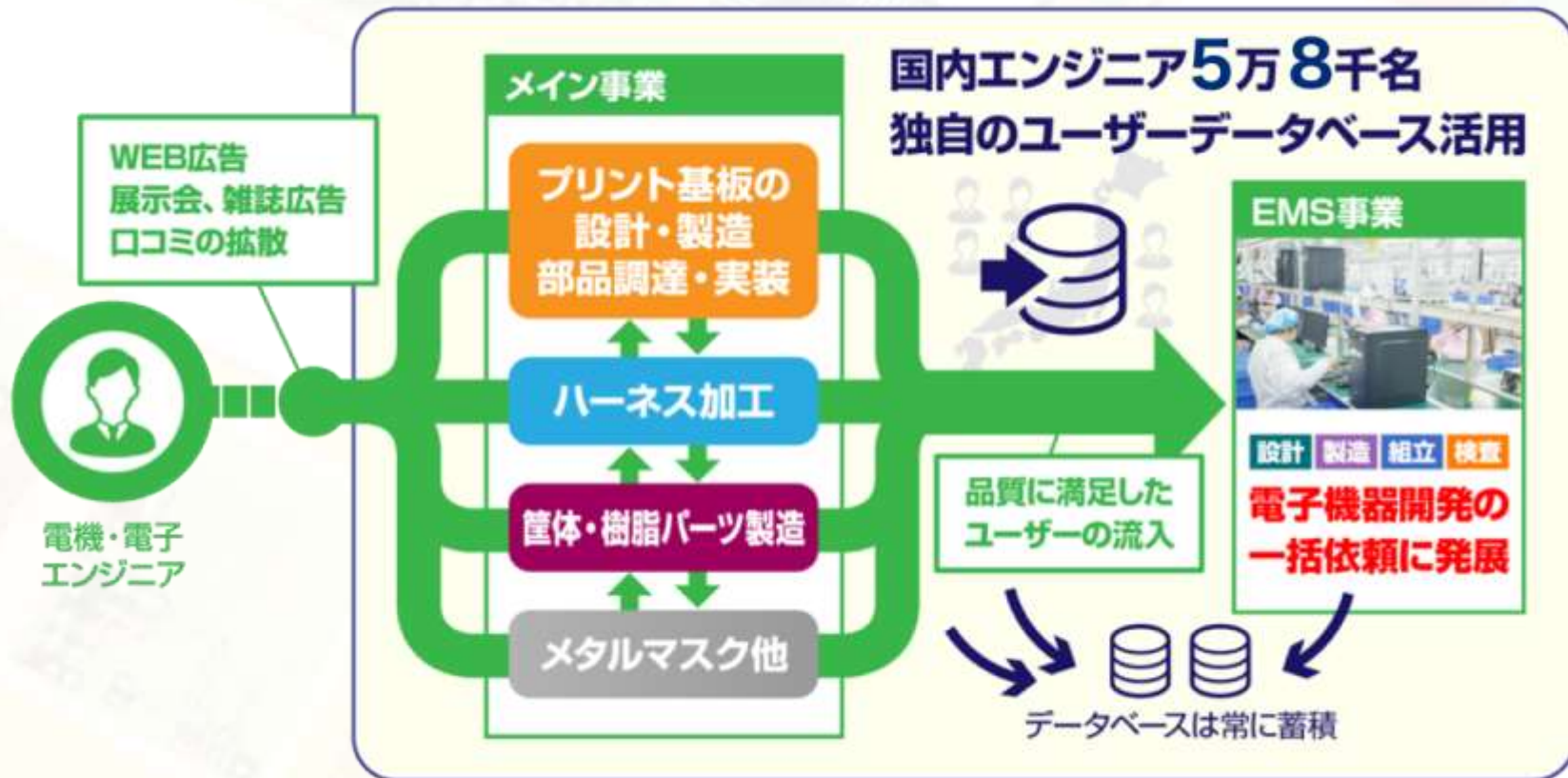
業界全体でECでの購入は、
30億円程度（当社調べ）

新しい“仕事”様式による
働き方改革を追い風と捉え、
EC購入への切り替えを
加速させていく

今期は、**GUGENプラットフォーム**のサービス拡大、
事業の中核となるシステムインフラの整備体制強化のため
EMS専門人員、システムエンジニアを増員も、
少人数経営による収益最大化の方針に変更なし



昨年12月に**EMS（電子機器製造受託サービス）**をリリース
事業拡大に向け、業務提携先への設備貸与により体制強化を図る

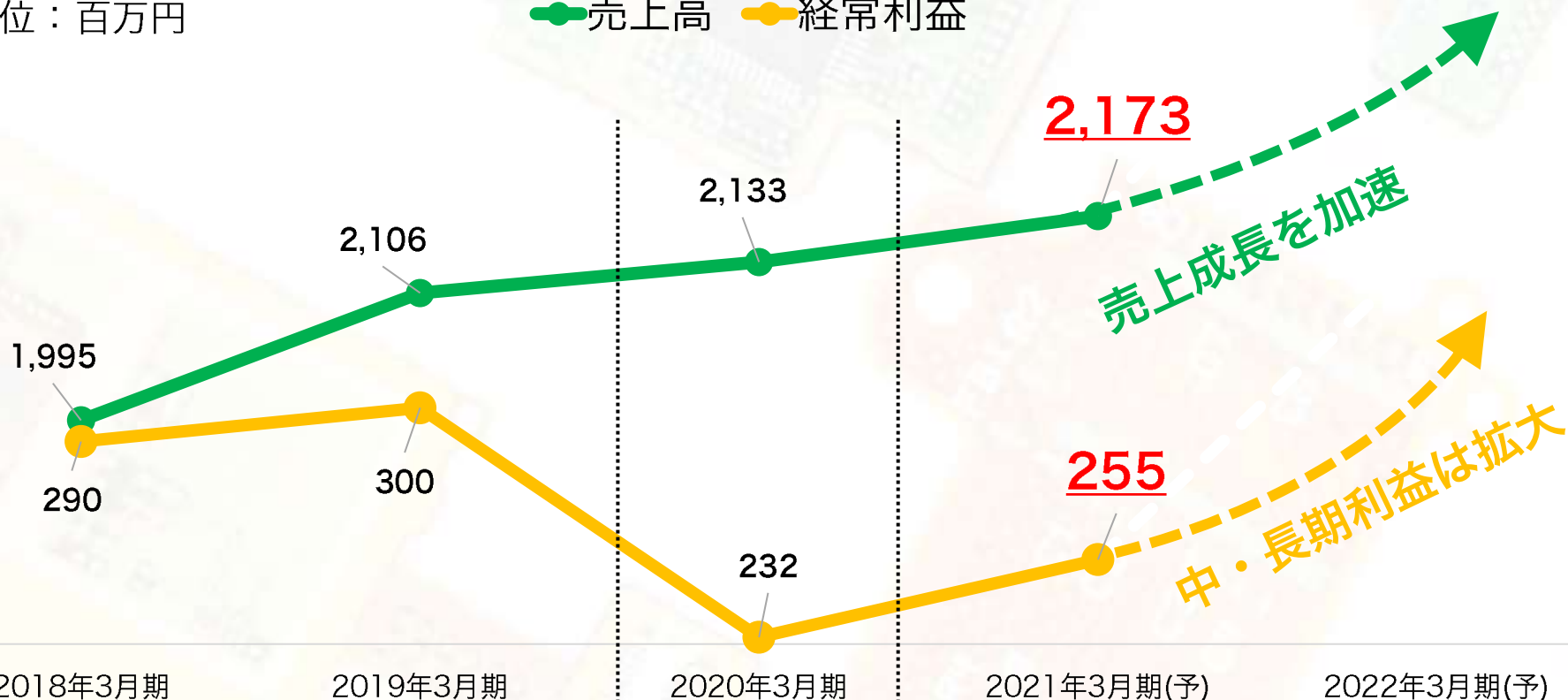


製品の設計・開発～完成・出荷まで
モノづくりにおける一連のプロセスを完全サポート
プリント基板の枠を超えた事業展開を実現していく

ものづくり業界のDX化を目指し、
安定した財政基盤を活かした**事業拡大への投資を継続**。
中・長期的な利益成長を目指す。

単位：百万円

●売上高 ●経常利益



売上成長を加速

中・長期利益は拡大

2018年3月期

2019年3月期

2020年3月期

2021年3月期(予)

2022年3月期(予)

実績

戦略的
投資

投資回収
フェーズ

既存の**EC事業**とともに**EMS事業**を成長させながら、
M&Aも視野に入れ**事業拡大を図る**





参考資料. 事業概要

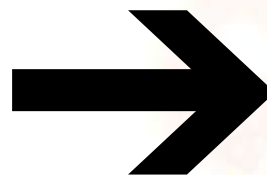
社名	株式会社ピーバンドットコム
本社	東京都千代田区五番町14 五番町光ビル4F
資本金	160,756千円（2020年10月時点）
従業員	32名（正社員27名・臨時雇用5名）
事業内容	プリント基板のEコマースサイト P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
代表者	<p>代表取締役 田坂 正樹</p> <p>・略歴</p> <p>1971年 東京都日野市で生まれる</p> <p>1995年 多摩大学 経営情報学部 卒業</p> <p>1995年 株式会社ミスミ入社、Eコマース事業立上げに参画 (現：ミスミグループ本社 証券コード9962)</p> <p>2000年 同社退社、複数企業の事業立上げに関与</p> <p>2002年 当社設立</p> <p>2017年 東証マザーズ上場</p> <p>2019年 東証1部に市場変更</p>



プリント基板とは、自動車、テレビ、スマートフォン、医療機器、ロボットなど、**"あらゆる電子機器"**に必ず使用される。
製品ごとにすべて**オーダーメイド**であることが特徴



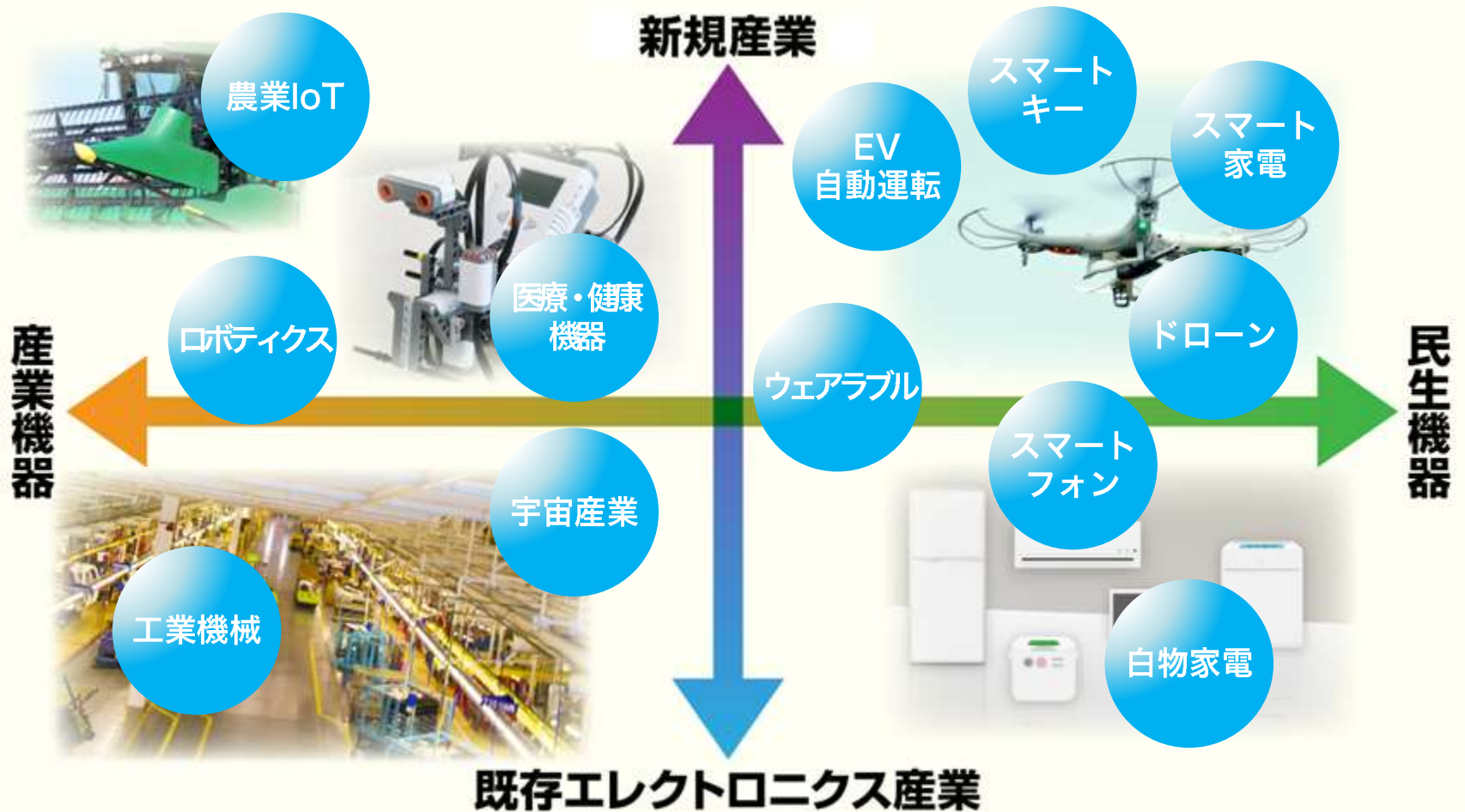
プリント基板



製品に内蔵された状態

電子部品どうしを固定して電氣的につなぎ、回路を形成する役割

5G、IoT（モノのインターネット）社会の到来で、
プリント基板の活用機会は増加している



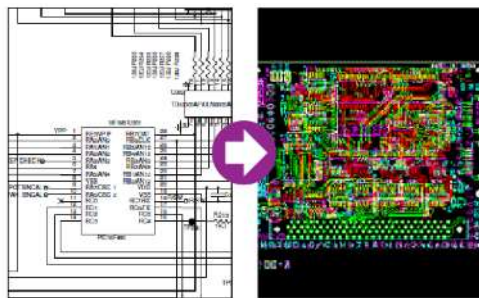
P板.com ビーバンドットコム とは・・・

ECによる**ワンストップのプリント基板発注サービス**
資材調達の工程を**DXで劇的に改善**する当社の**主力事業**

プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

電子回路図から部品の位置
を決定し、プリント基板の
製造に必要なレイアウト
データを設計



回路図データから、基板製造用データを作成。

プリント基板の 製造サービス

銅はくが張られた基板から
不要な銅を化学反応で除去し、
レイアウトデータ通りに基板を製造

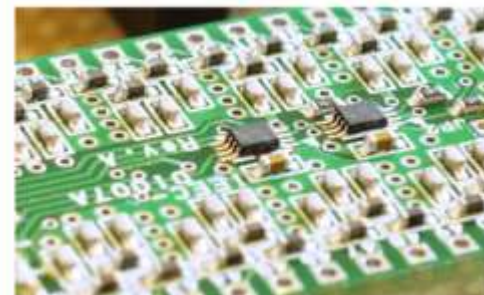


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

基板上に、はんだで電子部品
を取付ける。部品数や形状に
より、技術者の手作業による
実装と機械実装を使い分ける



プリント基板に電子部品をはんだ付け。

受発注業務のシステム化により、納期短縮・低価格化を実現。
ワンストップ・ソリューションの促進で、1人当たり売上単価を伸ばす

P板.com サービスの利用推進により、 ハードウェア開発における資材調達のDX実現をサポート

〈従来の購買方法〉

営業マンとの対面で交渉し見積提示、発注に至る

打合せ・時間・手間...



交渉がメーカー主導で、開発者の負担が多い
もっと手軽に基板の作成を行いたい!

定価がなく、メーカーの言い値

高額なイニシャル費用が掛かる

納期は工場ラインの繁忙状況に左右される

纏まった枚数がないと受け入れられない

〈当社サービス〉

ウェブサイト上で自動計算で見積提示、発注出来る



誰にも公平な見積りが提示がされ、余計な交渉が不要!
誰もが手軽に基板を作成出来るサービス

仕様で価格が決まる

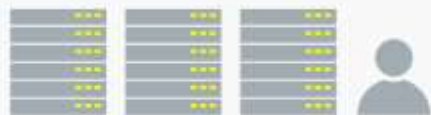
イニシャル費用が無料

仕様で納期が決まる

1枚から注文可能

少人数、ファブレス、非在庫商材の
持たざる経営により**資本効率の高い事業を実現**

受注増でも
少人数運営が
可能な
システムを構築



ファブレス
による
フレキシブルな
事業展開



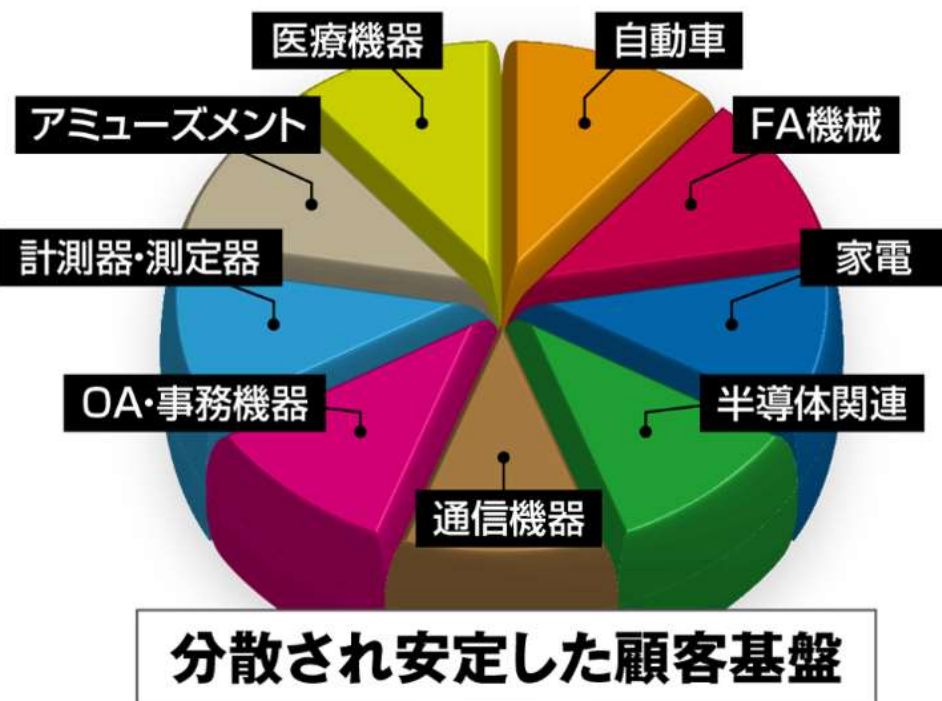
オーダーメイド
商材で
在庫リスク
なし



受注が増加しても設備投資の必要なく、
将来の事業拡大に資源を集中できる

当社の**業界別の売上は分散され、顧客基盤は安定**
加えて、**新規成長産業の実績が拡大**

業界別ポートフォリオのイメージ



新規成長産業



2020年の**プリント基板国内生産額の予測は6,912億円**
5Gの本格運用により、IoT関連や遠隔医療、無人配送、
 自動運転サービスが進み、**市場拡大**が期待される

■国内の電子回路基板 生産予測

単位：億円

基板種別	2018年 実績	2019年 計画	2020年 計画	2021年 計画	CAGR
多層 (4層以上)	2,063.6	2,186.9	2,285.5	2,383.2	+4.9%
メタルコア	126.4	176.0	190.6	202.9	+17.1%
基板全体	6,474.3	6,667.0	6,912.8	7,177.5	+3.5%

新規産業のIoT、ウェアラブル等に
 使用される
軽薄短小を可能とする多層基板、
LED照明などの使用される
メタル基板も需要が拡大見込



多層基板に用いられる
ビルドアップ工法



金属板がベースの放熱性に
優れるメタル基板は、
熱を持ちやすい製品に多用

オリジナルハードウェアコンテスト

GUGEN

2009年から毎年、ハードウェア作品コンテストを開催
エンジニアの裾野拡大を図る

⇒ <https://gugen.jp/>

最多応募数 **205** 作品、最多動員数 **600** 名超



GUGEN2019の大賞作品”Planter”。家庭向け小型風力タービンで、SDGsのエネルギー枯渇問題への意識付けを目指すデバイス。



GUGENから生まれた筋電義手。現在ではオープンソース化され、義手の拡大に貢献。

当社は、2017年3月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しており、2017年3月期第2四半期以前は監査法人による監査を受けておりません。

よって、本資料における2017年3月期第2四半期以前の数値は参考値として掲載させていただきます。

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。